

磐田市

桶ヶ谷沼 ビジターセンター



第209号 2021年10月号

だより

開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地

電話: 0538-39-3022 FAX: 0538-39-3023



あき むし な こえ き 秋の虫たちの鳴き声が聞こえてきます。

桶ヶ谷沼では秋の虫たちがさかんに鳴いています。鳴くのはオスだけです。オスたちは翅をこすり合わせて一生懸命に鳴きます。鳴く理由はメスを誘うためです。代表的な秋の鳴く虫を紹介します。



【スズムシ】

体長は2cm程度で、翅を垂直に立て「リーン、リーン」と鈴の音のように鳴きます。全身は黒ですが触覚は白です。



【マツムシ】

体長は2.5cm程度で、スズムシより少し大きいです。体の色は淡い褐色です。「チンチロリン、チンチロリン」と鳴きます。



【エンマコオロギ】

体長は2.5cm程度で、「コロコロコロリー」と鳴きます。漢字では「闇魔蟋蟀」と書きます。この写真はメスです。



【キリギリス】

体長は3cm程度で、「ギーッチョン」と鳴きます。キリギリスは基本、昼に鳴きます。肉食で他の虫をとらえて食べます。



【ウマオイ】

体長のわりに翅が長いです。「スイッチョン」という鳴き声が、馬子が馬を追う声に似ていることから名がつけました。



【クツワムシ】

緑色と茶色の個体があります。「ガチャガチャ」という鳴き声が馬具の「くつわ」をはめる音に似ていることから名がつけました。

トンボは「勝ち虫」縁起のいい虫

トンボは前にしか進まず、退くことをしないため勇猛果敢で、勝負強い虫、勝利を呼ぶ虫「勝ち虫」と呼ばれ、縁起のいい虫として武士に重宝されてきました。戦国時代にはトンボの装飾が、兜や鎧、刀の鏢などの武具や羽織、印籠などに用いられたようです。天下統一を目指した織田信長や加賀百万石の礎を築いた前田利家をはじめ、多くの武将がトンボの装飾がついた兜を持っていたと伝わっています。

「勝ち虫」といえば、ジュビロ磐田がトンボをモチーフとした限定ユニフォームを着用した8月の3試合は、無敗の2勝1分けという成績でした。ジュビロ磐田にとってもトンボは勝ち虫でした。(YouTube「ジュビロくんがゆく!」#5より)



写真の兜は17世紀のものと伝わっています。持ち主は不明。



2021 LIMITED UNIFORM

3戦ともに先制されたにも関わらず、その後追い付き、2試合は逆転での勝利

でした。このユニフォームは苦しい時にでも前を向く勇気と覇気を与えてくれるユニフォームと言えるかもしれませんね。

お正月や受験前後に寺社を訪れ合格祈願をする受験生の皆さんも多いかと思いますが、トンボが飛んでいる今、桶ヶ谷沼のトンボたちにお願いをしてみたいはいかがでしょうか。

センター行事のお知らせ

○「アカトンボ調査会」

- ☆ 日時 10月24日(日) 13:30~15:30
- ☆ 場所 桶ヶ谷沼ビジターセンター、桶ヶ谷沼
- ☆ 対象 一般(小学生は保護者1人の同伴で、未就学児の参加・見学はご遠慮ください)
- ☆ 内容 アカトンボの種類や生態、区別の仕方などの説明を受けた後、桶ヶ谷沼でアキアカネなどのアカトンボの観察を行います。
- ☆ 服装・持ち物 マスク着用、長そで・長ズボンで野外活動ができる服装、帽子、水筒、タオル、軍手、長靴、カメラ、虫眼鏡(ある方)、少雨の場合カッパ
- ☆ 備考 新型コロナウイルスの感染状況・天候によっては中止になることがあります。
- ☆ 募集人数 20人 先着順

*申し込みは直接、電話やファックスでビジターセンターへ

○「アメリカザリガニ勉強会」

- ☆ 日時 10月31日(日) 13:30~15:30

9月に非常事態宣言が発令されたため、延期になっていましたが、日程が決まりました。参加を希望される方は、詳細をビジターセンターにお問い合わせください。